

つい手を拡げてしまいがちな
審査基準のガイドラインを示す!

この講座が含まれるパック

論文上級答練
ベースアップPLUS

論文スタンダード答練
ベースアップPLUS

論文得点カベースアップ講座シリーズ 審査基準攻略講座 [特・実編] [意・商編]

収録時点における改訂対応済

MB21257/MB21260

回数

[特・実編] 全 3 回

[意・商編] 全 3 回

タイムテーブル

前半講義 85分
後半講義 85分

使用教材 (受講料込)

オリジナルレジュメ

*使用教材は、スケジュールの通り発送いたします。Web 上ではご覧いただけませんので予めご了承ください。また、講義内で発生した「板書」に関しては発送はございません。PDF 化したデータを OnlineStudy SP上でご覧ください。

担当講師



宮口 聡 LEC専任講師

講座の概要

審査基準については、試験に出やすい部分・出にくい部分に濃淡があることは皆さんご存知の通りですが、論文試験対策として、どこを知っておくべきなのか、自身ではっきりと線を引くのは難しいところです。また、**近年、改訂が続き、受験生にとっては、さらに線引きが困難な状況**となっています。

そこで、本講座では、宮口講師が最新の審査基準について、これまでの論文試験出題傾向と照らし合わせ、「ここまで学習すれば大丈夫」といった範囲を示し、重要項目を短時間で攻略していきます。

必要に応じて審査便覧等にも言及します。

ポイント

1 底知れない審査基準から試験に出るポイントだけを厳選

条文だけではカバーできない部分を特許庁作成の審査基準という形で補っている産業財産権法において、**審査基準の学習は今や必須**と言えるでしょう。

本講座では、審査基準の重要項目を効率よく、合格のために必要な分だけ修得できるように編成されています。

2 改訂内容を盛り込み収録

TPP改正に基づく「期間補償のための特許権の存続期間の延長制度(特67条2項等)」、意匠法における令和元年改正(建築物の意匠、画像の意匠、内装の意匠、新たな関連意匠制度等)、及び建築物の商標や内装の商標を立体商標として扱うこととした令和元年商標審査基準の改訂のほか、令和3年4月1日からの施行が予定されている複数意匠一括出願(意7条)等にも触れます。

このように、本講座では、収録時点における最新の改訂内容を盛り込んでいるので、早い段階から改訂ポイントを総確認しておくことで、直前期の負担を軽減し、不安なく本試験に臨んでいただけます。

※本講座は、2021年3月までは単体での販売はいたしません。

スケジュール

Web 動画・音声配信開始日	2020/12/17 (木)
教材発送日	

配信期限: 2021/7/31(土)

■ 在庫状況や物流事情の影響により、お申込みから教材がお手元に届くまでに10日~2週間程度かかる場合があります。予めご了承ください。

【解約・返品について】

1. LEC申込規定第3条【解約・返金等】(<http://www.lec-jp.com/kouzamoushikomi.html>) によるものとします。
2. 弊社所定書面をご提出下さい。実施済受講料、解約手数料等を差し引いた上で返金させていただきます。
3. 返品に伴う送料は、お客様負担となります。その他、教育クレジット手数料、ポイントの精算等の詳細につきましては、お申込前に必ず、LEC申込規定第3条【解約・返金等】をご参照ください。